



転移ガンが 発見された場合の 対策

抗ガン剤や放射線で
助かった人はいるのか？

この場合、一般に次の4つが選択肢となります。

- 1 抗ガン剤
- 2 放射線
- 3 1 + 2
- 4 免疫強化

さて、今の世の中は、ほとんどの人が1か2を選択するのではないのでしょうか？

しかし、**抗ガン剤や放射線で助かった人はいるのだろうかという疑問をもっている人は多い**でしょう。私も同様に思います。もしかして、ほとんどのいのではないだろうかと思えてなりません。

もしあったとしても、ほとんど稀なのではないでしょうか？　そして、そういう人はほとんど代替医療を受けているのです。

そこで本当に心ある、ある地方のガンセンターの医師にそのことを聞いてみました。彼は、驚くべきことを私に告白したのです。

「いやあ、正直いつて全くに近い程治っていません。私はね、希望に満ちてこのガンセンターに勤めました。しかしね、**10数年やってきて、今は本当に嫌になってきています。というのは、ほとんどというか、全く治らないからです**」

これは現場の切なる声です。

こういったことから、正直なところ、私は三大医療にはほとんど期待していません。特に抗ガン剤と放射線は期待していません。

さて、そこで、代替医療の立場から対策を考えましょう。

転移性ガンになった場合の 対策9カ条

さて、それでは転移性のガンのある人はどうしたら良いのでしょうか？

私の考えを述べます。

- 1 まず西洋医療による抗ガン剤、放射線治療は拒否する。西洋医療で行うことは検査のみ。
- 2 精神状態をガン治しのモードにもっていく。同時に心の改善を行う（これは重要）。
- 3 免疫を徹底的に上げる対策をたてる（特に腸管免疫）。
- 4 悪い食べ物や飲料は摂らないことを自らに誓い、実行する。
- 5 ライフスタイルを良くする対策をたてる。
- 6 鍼灸やカイロプラクティック、整体といった物理療法やサウナ、岩盤浴などを積極的に取り入れる。
- 7 ウォーキングや運動を積極的に行う。
- 8 良いサプリメントを見つける。

9 ファスティングを徹底的に行った後、食生活を改善し、またファスティングというパターンを繰り返す。

私がガン患者なら上記9つの対処法をたてて、それを実行に移します。

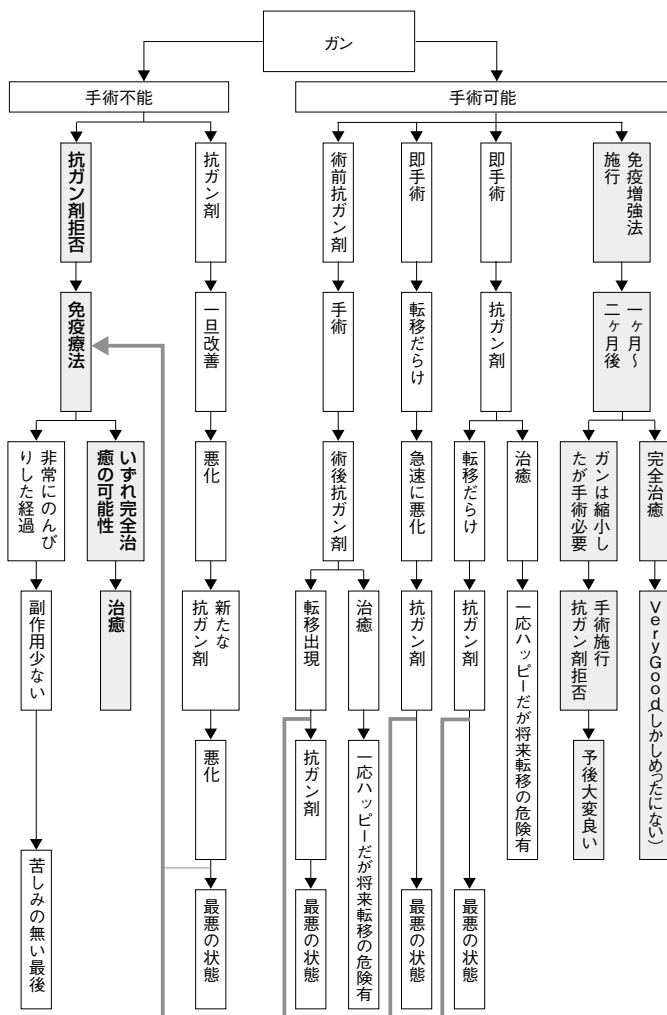
もちろん、誰にでもこれらを強要しようなどとは思いません。ただ、この9つの対策は多分、他のどの方法より有効なことは間違いない自信があります。

また、巷には色々な免疫療法が氾濫していますが、そして有効なものもないことはないのですが、気をつけないと大変な目に遭う可能性がなくありません。また、インチキ免疫療法にはあまりひつかからないことも大切です。

ガンになったら 気づかなくてはいけない

ガンになるということは、大変なことです。大変な試練とも言えます。その試練を克服出来るか否かが、治癒に向うか否かの鍵を握っているといって過言ではありません。克服するキーとなることは、まさに「気づき」に尽きます。何に気づかなくてはならないかといえ、次のようなことにあると思います。

ガンになった時行う治療による過程



1 ガンになる原因（食内容他）

2 人間として生まれた意味

3 生き方が正しかったか否か

4 あの世の意味

これらの真実（真理）に少しでも気づいたら、ガンは治りやすくなると私は思います。実際、末期ガンと言えども意識を変換すると、治癒するケースもあります。

問題のある 免疫療法とは？

(1) 栄養学を学んでなく、それゆえ食という大原因を正さず、単に「サプリメントで治る」という治療家

サプリメントだけで転移ガンは、治ることはありません。食事の改善他を実行しなければ、まず無理です。良いサプリメントは必要なものですが、**良いものを選び、かつ食事療法も必ず実行してほしいのです。**

(2) ものすごく高価高額な場合

これも(1)と同様。原因をいわないで高価なものばかりを売りつける人も多々います。しかも、あまり効かないとなるとますます問題。見分け方は、ガンの原因を語れるか否かで。それでも高価すぎはいけません。

(3) 注射で治るという場合

これは最近多いと思います。しかし、まず難しいと思う。例えばリンパ球療法です。これは最近よくやられています。が、免疫療法としては効果は一時的にあっても持続しないのが難点ではないでしょうか？ もし効果があつたとしても、やめると元に戻りやすいといわれ、長期で大変高額になるのは問題です。インターフェロンを開発した小島保彦博士は、自然食ニュースNo.358（自然食ニュース社）の中で次のように述べています。

「注射では、副作用が極めて強く、腸に大量にあるインターフェロンは眠ったままであり、一時的な効果しか認められず、それより腸に大量にあるインターフェロンを賦活（インデュース）する方法がほど効果的である」

つまり、ファステイングをし、食物を正し、免疫活性するサプリを取り入れて初めてインターフェロン並びに免疫が活性化することになるのです。